

広報誌について

皆様には以前お便りにてお知らせしました通り、今年度コロナ禍の影響を鑑みまして例年十一月に実施していました「響魂祭」をやむを得ず中止と判断致しました。

私たちにあって響魂祭は、日頃より響の杜学園を支えて下さっている皆様へ、感謝を伝える大切な機会であり、子どもたちと職員が一丸となって皆様と心を寄せあえる貴重な行事です。

響魂祭の中止は園長から子どもたちを集めて話をしました。子どもたちは一瞬寂しさや戸惑いを見せましたが、その後子どもたちから「響魂祭が難しいのであれば、別の方法で感謝を伝えることは出来ないかな」と話があり、中高生を中心に児童実行委員会が発足されました。

そこから職員も子どもたちと一緒に何かできることはないかと考え、今年度だからこそできる感謝

のかたちとして今回、響魂祭特別号の創刊と手づくりプレゼントの作成ということで皆様の元へお届けさせて頂いたことになりました。手づくり品や広報誌は子ども達と職員で一生懸命心を込めて作りました。例年とは違いかたちになりましたが、私たちの感謝の気持ちを受けとって頂けたら嬉しいです。



【編集後記】

新年あけましておめでとうございます。寒の入りとともに寒さが一段と増していく時期となりました。皆さまには、ご清勝にてよき新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

響の杜の子どもたちは、おせち料理やお餅を食べ元気にお正月を過ごしていました。また、職員も子どもも地域の皆様が広報誌やプレゼントを受け取った時の笑顔を想像しながら、作成に励んでおりました。

響魂祭が中止となった時もそうでしたが、響っ子や職員はコロナ禍の中でも、自分達ができることを考え工夫して毎日を過ごしています。

コロナ禍の影響で行事は中止となってしまい残念ではありますが、子供たちの笑顔や元気な声が昨年よりもっと響き渡る一年となるよう、職員もより一層頑張っていこうという新年の決意を致しました。今年もよろしくお祈り致します。

広報誌ですが、職員の手作りにて作成して

おります。至らない箇所がありましたら、申し訳ございません。今後ともよろしくお祈り致します。

千葉みらい響の杜学園 職員一同

